



# 東中田

5月号

平成28年4月28日

横浜市立東中田小学校

校長 芝 フク代

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>



## 校内重点研究の取組から！

校長 芝 フク代

98名の1年生が入学してから早3週間が経ちました。4月13日には1年生を迎える会が行われ、東中田小学校の全児童584名が今年度初めて校庭に集合しました。6年生と手をつないで入場し、楽しくゲームをしたり、メダルのプレゼントをもらっ

たりと笑顔いっぱいの会でした。また、4月12日には、6年生と一緒に歴史博物館見学の校外学習に行ってきました。歴史博物館では、子どもたちはマナーを大切にしながら、原始と古代の土器や人々の生活の移り変わりを興味深く学習していました。1時間も長い時間地下鉄に乗って行きましたが、誰一人おしゃべりもせず、静かに本を読んだり、周りに気を配ったりと立派な態度に改めて感心しました。さすが東中田小のチームリーダーです。



平成26年度と27年度は校内重点研究を算数科で取り組みました。算数科は答が出てからが学習のスタートと考え、「どうしてこの答になるのか、この計算の仕方を考えよう。」「式や図、表などを使って分かりやすく説明しよう。」と自分の目当てをもって自力解決できるように既習事項を使って学習に取り組んできました。特に、昨年度は、子どもたちが発表した解法の共通点を見付けたり、式や絵、図で説明したことをそれぞれ関連付けて考えたりすることで、算数的、数学的なアイデアの素晴らしさをみんなで実感することに重点を置きました。そして、教師が説明し過ぎないように配慮しながら、子ども同士の学び合いを深めていきました。共通点を考えたり、一つのことにまとめ上げていくことは筋道立てて分かりやすく説明したり、お互いが協力や補い合いながらよりよいものに作り上げるという体験を重ねていくことでもあります。このことは、お互いが認め合い、協力し合っていくということであり、人間形成にもつながる意義あるものだと考えて研究を進め、深めることができました。

今年度は昨年度までの研究を生かしながら、国語科を校内重点研究で取り組んでいきます。「子どもたちが進んで伝え合う国語科の指導～相手と目的を意識した言語活動の充実を目指して～」をテーマに、国語科の「読む」という活動を通して、自分の考えと比較しながら相手の思いや考えを汲み取る力を身に付け、それをもとに自分の考えや思いを進んで発表し、伝え合う姿勢を目指したいと考えています。

5月28日（土）には、スポーツフェスタが行われます。今年度はオール3クラスという利点を生かして今までと少し違った赤・青・黄色の対戦になります。子どもたちのスポーツフェスタでの活躍と成長をどうぞ楽しみにして、ご参観と応援をよろしく願います。